

# 石鍋妙子とウィーンの仲間たち

*Taeko Ishinabe und Musikfreunde aus Wien*



Taeko  
Ishinabe

*Klavier*

Franz  
Siegert

*Violine*



Till  
Schüßler

*Violoncello*



●プログラム

ハイドン：ピアノ三重奏曲 ト長調 Hob.XV:25

*J. Haydn: Klaviertrio G-Dur Hob.XV:25*

ショスタコーヴィチ：ピアノ三重奏曲 ハ短調 第1番

*D. Shostakovich: Klaviertrio c-moll Nr.1 Op.8*

シューベルト：ピアノ三重奏曲 変ロ長調 D.898

*F. Schubert: Klaviertrio B-Dur D.898*

●出演

石鍋妙子 (ピアノ)

*Taeko Ishinabe, Klavier*

フランツ・ズイーゲルト (ヴァイオリン)

*Franz Siegert, Violine*

ティル・シュスラー (チェロ)

*Till Schüßler, Violoncello*

2024. 9月28日《土》14:00開演 (13:30開場)  
Hakuju Hall

全自由席 ¥4,500 ※未就学児の方のご入場はご遠慮ください。

【前売】チケットぴあ <https://t.pia.jp/>・ソレイユ音楽事務所 Web 「チケットの王様」 <https://www.soleilmusic.com>





# Taeko Ishinabe und Musikfreunde aus Wien



## 石鍋妙子 Taeko Ishinabe, Klavier

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。モーツァルテウム音楽院国際夏期講習、ワルシャワショパンセミナー、レンク国際夏期音楽アカデミー、ウィーン音楽セミナー修了。A. ヤシンスキ、P.B. スコダ、H.C. ステファンスカ、Y. エキエル各氏等のレッスン受講により研鑽を積む。82年 NHK-FM「午後のリサイタル」に出演。89年、93年、99年、06年、14年、21年にピアノリサイタルを王子ホール、サントリーホール、HAKUJU HALL、東京オペラシティなど東京の他、ルーマニア、日本各地にて開催する。85年大野和士指揮東京シティフィルハーモニック管弦楽団とのショパンピアノ協奏曲を始め、08年までにエネスコ交響楽団(2回)、オラディア交響楽団、バカウフィルハーモニー、ボトシャニ交響楽団、大宮フィルハーモニー管弦楽団と協演する。室内楽においては、02年オラディア交響楽団、03年ヤシ歌劇場管弦楽団、04年エネスコ交響楽団の各メンバーと、ブカレストを始めとするルーマニア各地にて演奏する。また03年から毎年開催している「石鍋妙子コンサートシリーズ」は24年に20回目となり、ウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団、アドリアン・コックス (Pf)、ウルリーケ・ダンホーファー (Vn)、アダルベルト・スコッチ (Vc)、フランツ・ズィーゲルト (Vn)、ティル・シュスラー (Vc)、ヤンネ館野 (Vn) 各氏と定期的に共演し、ウィーンにても度々コンサートをする。83年～04年東京工学院専門学校音楽芸術科ピアノ科講師。ピアノを久富綾子、澤田紀子、ヤン・ホラク、カルラ・ジュディチの各氏に、ピアノと室内楽をアドリアン・コックス氏に師事。

## フランツ・ズィーゲルト Franz Siegert, Violine



1981年ドレスデン生まれ。2009年よりウィーン放送交響楽団のコンサートマスターを務める。

16歳よりトロツィンゲン音楽大学の高才能クラスでルドルフ・ランプ教授に師事、その後ウィーン国立音楽大学でクリスティアン・アルテンブルガー教授に師事、2009年最高位の賞を得て卒業する。在学中からグスタフ・マーラー青少年管弦楽団のコンサートマスターを務め、2007年にはヨーロッパ文化財団賞を受賞する。またバイエルン国立歌劇場、バイエルン国立管弦楽団、フィルハーモニア管弦楽団(ロンドン)、ウィーン室内管弦楽団、グルベンキアン管弦楽団(リスボン)、バスク国立管弦楽団(サン・セバスチャン)のゲストコンサートマスターとして招かれる。名指揮者クラウディオ・アバドの招待で、ポローニャのモーツァルト管弦楽団にも在籍。

ウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団の第1ヴァイオリン奏者として度々来日。2018年カルクリーナ・ピアノトリオのメンバーとしてアメリカツアーを行う。2018年よりリンツのブルックナー管弦楽団のゲストコンサートマスターにも就任。

## ティル・シュスラー Till Schüßler, Violoncello



シュトゥットガルトに生まれる。8歳で兄妹とのピアノトリオをはじめ、公の演奏活動を行う。

ケルン国立音楽大学にてクルト・ヘルツブルッフ、ウィーン国立音楽大学にてバレンティン・エルベンの両教授に師事。その間、アマデウス弦楽四重奏団、アルバン・ベルク弦楽四重奏団にも師事。

1989年ハーグ国際音楽コンクールなど数々のコンクールで受賞。

ウィーン室内管弦楽団首席チェロ奏者を経て、現在ウィーン放送交響楽団奏者。また室内楽奏者としてもウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団奏者として度々来日する他、多種の編成でヨーロッパ、アジアの各地で活躍。

演奏の傍らウィーン・プライナー音楽院の教授を経て、夏期講習、マスタークラスなどで後進の指導に当たる。

演奏楽器：ベルナルデル

## HAKUJU HALL ご案内

渋谷区富ヶ谷 1-37-5 (株)白寿生科学研究所本社ビル

Phone 03-5478-8867

千代田線「代々木公園駅」、小田急線「代々木八幡駅」より徒歩5分

